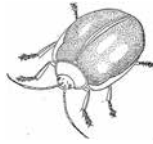


たんぽう



小野市でキマダラコヤガを確認

柴田 剛

キマダラコヤガ *Acontia trabealis* (Scopoli, 1763) は、北海道から九州にかけて広く分布するが局地的な種とされている。兵庫県では2003年においては未記録(高島, 2003)とされ、その後の確認情報は見つけることができなかった。幼虫の食草はヨーロッパではセイヨウヒルガオが知られているが、本邦における食草は未知である。

筆者は本種を2018年に小野市で撮影しており、このたび更に同市の別の場所で撮影・採集することができたので報告する。

【確認情報】

1 写真撮影：小野市下大部町(加古川の河川敷)(図)

撮影年月日：2018年8月11日

2 採集・写真撮影：小野市黍田町(加古川の河川敷)

採集・撮影年月日：2020年7月23日



図 兵庫県小野市下大部町, 2018年8月11日

○引用文献

高島昭, 2003. 兵庫県のコヤガ亜科. きべりはむし 31(1): 81-95

(Takeshi SHIBATA 兵庫県明石市)

2010年および2016年の西宮市および宝塚市におけるクロマダラソテツジミの記録

宇野宏樹

クロマダラソテツジミ *Chilades pandava* は2007年に降関西圏で発生が確認されている南方系のシジミチョウである。兵庫県において、本種は2007年に川西市・伊丹市・宝塚市で記録されたのをはじめとして、その後は2008年に西宮市・宝塚市・明石市・川西市・伊丹市・三田市・芦屋市・神戸市・加古川市・姫路市・たつの市・相生市・赤穂市・淡路市で、2016年に神戸市・伊丹市で、2018年に神戸市・姫路市・西宮市・芦屋市で、2019年に神戸市・姫路市・芦屋市でそれぞれ記録されている(森地, 2009; 三木, 2009; 浅田, 2017; 脇村, 2017; 広畑, 2018; 永原, 2019; 広畑, 2019; 浅田, 2019; 神吉, 2020)。

筆者は公式には空白期となっている2010年に宝塚市、西宮市で本種を採集しているのが自然史の資料として報告しておきたい(もっとも、インターネット上のブログでは2010年9月26日に神戸市中央区兵庫県公館で本種を撮影したという情報を見ることができる)。また、2016年において、本年に記録のない西宮市における本種の標本を所持しているの、あわせて報告する。

1♂(図1), 兵庫県西宮市相生町オアシスロード. 14.X.2010.

1♀(図2), 兵庫県宝塚市逆瀬台一丁目. 24.X.2010.

2♂, 兵庫県西宮市門戸東町. 16.X.2016

上記の記録について、標本はすべて筆者が採集・保管している。なお、正確な日時は記録できていないのだが、2019年秋には西宮市門戸岡田町にある民家のソテツ付近において、2020年には神戸市北区山田町上谷上で、それぞれ本種を確認していることを付け加えておきたい。末筆ながら、文献の入手に協力くださった甲陽学院高等学校生物部顧問の谷本雅昭先生に厚くお礼申し上げる。

○参考文献

浅田 卓, 2017. 神戸市・相楽園で発生したクロマダラソテツジミ, きべりはむし, 39(2): 69-70.

浅田 卓, 2019. 神戸市・相楽園のクロマダラソテツジミ 2018-2019. きべりはむし, 42(2): 12-14.

神吉正雄・神吉弘視, 2020. 芦屋市の昆虫調査報告 I - 芦屋市のチョウについて -. きべりはむし, 43(1): 9-17.

永原壮規, 2019. 甲陽学院高校およびその周辺で見られる昆虫. 生物甲陽 2019, 1-4.

広畑政巳, 2018. 兵庫県姫路市でクロマダラソテツジミを撮影. きべりはむし, 41(1): 25.

- 広畑政巳, 2019. 姫路市白鳥台と書写にてクロマダラソテツシジミを撮影. きべりはむし, 42 (2): 57.
- 法西浩, 2009. 兵庫県西宮市・宝塚市に侵入したクロマダラソテツシジミの野外観察と飼育記録. 人と自然, 20: 133-137.
- 三木 進, 2009. クロマダラソテツシジミの明石市西部における観察例, きべりはむし, 32 (1): 57-58.
- 森地重博, 2009. 兵庫県における 2007・2008 年のクロマダラソテツシジミの記録, きべりはむし, 32 (1): 4-13.
- 脇村涼太郎, 2017. 兵庫県伊丹市でクロマダラソテツシジミを採集・観察, きべりはむし, 39 (2): 70-71.

○参考にしたブログ

クロマダラソテツシジミ@神戸市中央区 2010. 虫と鉄.
<http://erbaf.blog95.fc2.com/blog-entry-623.html?sp>

(Hiroki UNO 兵庫県西宮市)



図1 クロマダラソテツシジミ♂



図2 クロマダラソテツシジミ♀

明石市内でシルビアシジミの生息地を確認

久保弘幸

2020年5月1日に, 明石市内でシルビアシジミ (*Zizina emelina*) の新生息地を確認したので報告しておく. 確

認場所は兵庫県明石市魚住町である.

シルビアシジミは環境省レッドリスト I b 類, 兵庫県レッドリスト A ランクに登録されている蝶である. 兵庫県の蝶 (広畑・近藤 2007) によれば, 明石市内では明石川河口近くで採集されている.

今回確認した生息地は, ため池の堤防である. 年間を通じて草刈り, 野焼きなどの手入れがなされており, 生息環境は安定していると思われる. 隣接する神戸市西区にも生息地が存在する可能性があり, 今後の調査が期待される.

なお, 魚住町周辺のため池群では堤防が厳格に管理されており, 特に堤防斜面への進入は厳しく規制されている. 採集・観察をされる際は, 堤防斜面への立ち入りをお控えいただくようお願いしたい.

○参考文献

広畑政巳・近藤伸一 2007 『兵庫県の蝶』 331pp.

(Hiroyuki KUBO 兵庫県明石市
 兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会)

明石市内でウラゴマダラシジミを採集

久保弘幸

2020年5月に, 明石市内でウラゴマダラシジミ (*Artoptoetes pryeri*) の生息を確認したので報告する.

【確認場所】 兵庫県明石市大久保町松陰

【確認日】 2020年5月27日

【個体数】 1♂

ウラゴマダラシジミはイボタを食樹としており, 湿潤な場所を好むイボタが生育する, 丘陵地帯の谷筋などに広く分布している. 明石市内では大蔵谷に 1963 年の記録はあるものの (広畑政巳・近藤伸一 2007), その他に記録がなく, 明石市レッドリストの作成にあたっても要調査種とされていた.

明石市内では, 本種の生息に適した環境はわずかに残るのみと考えられ, 種としての生息状況は安定したもののとは言い難い. 今後の生息状況に注目したい.

○参考文献

広畑政巳 近藤伸一 2007 『兵庫県の蝶』 331pp.

(Hiroyuki KUBO 兵庫県明石市
 兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会)